



安心のネットワーク  
**NOSAI**わかやま



# NOSAI



## わかやま

1  
2021  
no.15

備えの種をまこう。+



昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界中で流行し、現在も猛威を振るっています。3月には石川県で、6月には千葉県で地震が発生し、7月には九州地方や岐阜県・長野県で大雨特別警報が頻発し、河川の氾濫や土砂崩れ等甚大な被害が発生しました。

本県においては、天候不順によりビワ、そして暖冬によりウメが減収、また、水稻がトビイロウンカにより異常被害となりました。

昨年中は、組合運営、事業推進等に格別のご理解、ご協力を賜りましたこと、深くお礼申し上げます。

組合員の皆さまにおかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



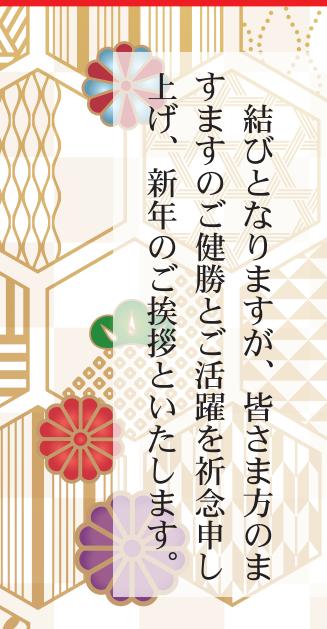


被害に遭われた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症等の影響で収入が減少した収入保険加入の皆さまには保険金等の早期支払いに務めてまいります。

近年、異常気象のみならず、価格低下・けがや病気等また、新型コロナウイルス感染症のような想定外の事態から皆さまの農業経営基盤を支えるセーフティネットとしての機能を果たす農業保険事業は、ますます重要となっています。今後は農業者自らがそのようなりスクに備えることが必要となります。

NOSAIは皆さまの経営内容に沿ったサポートを心掛け、まさに「備えあれば憂いなし」の精神で事業運営に取り組み、今後も感染症予防を徹底しつつ、積極的に推進活動を続けてまいりますので、ご理解、ご協力を頂きますよう、よろしくお願ひ致します。



# ほっとトピックス



表紙

薮下 直樹さん  
やぶした なおきさん

## 「安全で安心な農産物を」

紀の川市



薮下農園のかきとタマネギは特別栽培農産物（化学合成農薬及び化学肥料を一般慣行栽培の県基準より50%以上減らして栽培した農産物）の認証を受けている。「農薬を抑制している分、病気が出たときにはとても苦労するが、お客様のニーズに応えたい。収入保険に加入しているので、もしものときには安心できる」と薮下さんは話す。



北川 徳治さん とみ子さん  
きたがわ のりはる とみこさん

## 「何事も挑戦する気持ちで」

和歌山市

和歌山市の北川さん夫妻は自分で育てた米と大豆を材料に自家製の味噌を作っている。使用するこうじも自家製のもので、工程もすべて手作業で作っています。毎年一月ごろに仕込みを始めると、梅雨明けごろには食べごろになるそうだ。

奥さんに話を聞くと「失敗してしまつたら縁起が悪いのではと思ってしまうので、自然と気合が入ります。家族が健康でありますようにと想いを込めて作ります」とのことだ。

収穫した新米や出来上がった味噌は親族や友人に贈っているそうで、「楽しみに待ってくれて変なご時世ではありますが、頑張っていきたいと思います」と笑顔で語ってくれた。

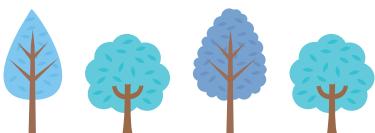
紀の川市で有限会社薮下農園を経営する薮下直樹さんは「お客様にできるだけ安全で安心な農産物を届けたい」と話す。

薮下さんは16年前まで同市の農産物販売組合で働いていたが、生産者が徐々に減少していると感じ、農業をやってみないかと勧められたこともあって、就農を決意した。現在はタマネギ300アル、葉ボタン30アル、かき50アル、水稻180アルを栽培している。

繁忙期のみパートに来てもらっている人も周年雇用できるようになりたい」と将来に意欲を燃やす。

最後に「私は“念じれば願い叶う”という言葉が好きなので、農業でも趣味でも、何事

も挑戦するぞという前向きな気持ちが大切だと思います。大



# ま わ カ や

## 「高品質の菊作りを目指して」

崎山 忠さん  
さきやま ただし

広川町の崎山忠さんは家族3人で、スプレーギク14アルの電照栽培をしている。夜に照明を当てることで開花時期を調整するもので、ビニールハウス2棟を4つのエリアに分け、収穫時期をずらしながら年3回ずつ収穫する。「就農して20年が経ちますが、土作りは特に気を配ります。連作障害との闘いは常にあり、毎回土壌分析しながら試行錯誤の繰り返しです」と語る。

また、照明も以前は白熱灯や蛍光灯を使用していたが、3年前からピンク色に光るLED電球に替えた。

「電気代削減だけでなく赤系統の光は花に良い影響を与える他、防虫対策にも繋がるので、選びました」と崎山さん。

新型コロナウイルスや輸入菊との価格競争の影響も懸念される中、「今後も有益な情報を探しながら、高品質の菊作りに向け、努めたい」と、語ってくれた。



広川町

## 「次世代へ繋ぐ」

中正司 ちか子さん  
なかしょうじ こ

串本町出雲で営農する中正司ちか子さん。父親が経営していた畜産業を継いで7年目を迎えた。現在は母牛26頭、子牛18頭を飼養している。

繁殖農家を継ぐ決心をしたのは父親が体調を崩したため。それまではサポートとして携わっていたが、専門的な勉強をしてきた訳ではなかつたため、不安も大きかつたと当時を振り返る。「自分の強みは出産経験があること。母牛の大変さも分かるし、子牛も自分の子どもだと思っています」と愛情をもつて育てている。



串本町

ちか子さんは人工哺乳を取り入れることで早期離乳を行っている。人工哺乳のメリットは病気が少なくなること、哺乳量の把握、薬を飲ませやすいなどが挙げられる。

今後の目標について「職業として次の世代に繋げられるよう、経営を確立したい。なにより楽しい仕事だということを広めたいです」と話す。



# 収入保険に加入された皆様へ



## ①令和2年1月から12月の保険期間で収入保険に加入された皆様へ

令和2年1月から12月の保険期間で収入保険にご加入された方は、**令和2年分の税務申告**に、**保険料等と保険金等**（保険金等の受け取りが見込まれる場合のみ）を計上する必要があります。

令和2年分の確定申告の前に、令和2年の収入金額を基に、保険金等の額を計算させていただきます。

令和2年分の収入保険の**保険料・付加保険料（事務費）**は、経費欄の「**⑯農業共済掛金**」に計上します。

積立金は、正規簿記の方は貸借対照表の資産の部に「**経営保険積立金**」として計上します。

令和2年分の収入保険で保険金等が見込まれる場合は、NOSAIで計算した「**保険金等見積額計算書**」に基づき、雑収入欄に「**収入保険補てん収入**」として計上します。

## ②令和3年1月から12月の保険期間で収入保険に加入された皆様へ

確定申告後の**令和2年分の税務申告書類**をご提出いただき、基準収入金額や保険料等の**再算定**を行います。

**青色申告を始めましょう！**

令和3年3月15日までに最寄りの税務署に**「青色申告承認申請書」**を提出すれば、令和3年分の税務申告から青色申告となります。収入保険は、**加入申請時に青色申告の実績が1年**あれば加入できます。青色申告を始めて、収入保険に加入しませんか？

# 令和2年度全国NOSAI大会開催

令和2年11月24日に東京メルパルクホールで「安心の未来」拡充運動令和2年度全国NOSAI大会が開催されました。

大会では、農業共済功績者表彰が行われた後、すべての農家に農業共済と収入保険によるセーフティーネットを届ける「安心の未来」拡充運動の完遂に向けた大会決議案が議決されました。

## 令和2年度農業共済功績者表彰



有田市  
共済部長・損害評価員  
松本 勲 氏



白浜町  
共済部長・損害評価員  
小野 重平 氏



橋本市  
共済部長・損害評価員  
澤村 績 氏

当組合からは上記の方々が農業共済功績者表彰第一号表彰を受けられました。

今日に至るまで、組合運営と事業推進に大いに貢献され、今回の受賞の運びとなりました。おめでとうございます。

## おでかけ情報

今年の初詣は「分参」

全国の「熊野神社」の総本宮にあたる熊野三山。中でもとりわけ古式ゆかしい雰囲気を漂わせるのが、聖地熊野本宮大社です。

熊野三山は「よみがえりの聖地」として、今なお多くの人々の信仰を集めています。

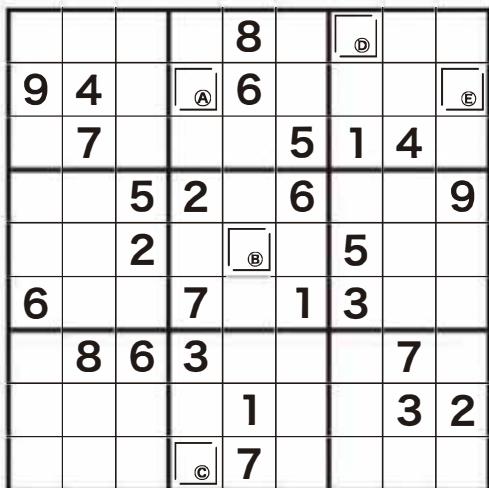
令和3年の初詣は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、分散参拝を心掛け、混み合う三が日を避け、2月3日までが初詣と考え、感染症対策を徹底して初詣に行きましょう。

※ 熊野本宮大社では、分散して参拝することを「分参」と表記しています。

※ 住所 … 田辺市本宮町本宮1110番地

熊野本宮大社  
(田辺市)





Ⓐ～Ⓔの数字を入れてね。



ル 一 ル

- ◆1マスに1～9の数字の内、1つります。
- ◆どのタテ一列にも同じ数字は入ません。
- ◆どのヨコ一列にも同じ数字は入ません。
- ◆太線で区切られたどの3×3ブロックにも同じ数字は入ません。

# ナンプレ

## 応募方法

〒640-8331  
63円

和歌山市美園町5丁目  
和歌山県JAビル5階1の1  
NOSAIわかやま広報紙クイズ係

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名・年齢
- ④ 電話番号
- ⑤ 広報紙の感想、NOSAIへのご要望など

〈表〉

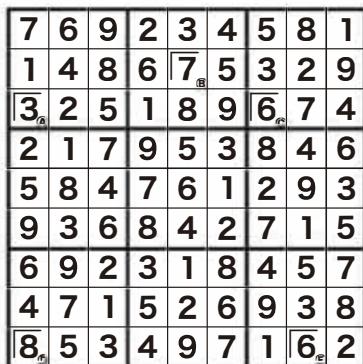
〈裏〉

郵便ハガキに答えを記入してお送りください。  
正解者の中から5名様に、QUOカードを進呈します。

- ※ 当選者は発送をもって発表に代えさせていただきます。
- ※ 記入いただいた個人情報は、発送業務以外に使用しません。

## 応募締切

・令和3年2月12日(金)(当日消印有効)



10月号のナンプレの答えは



でした！



 安心のネットワーク  
**NOSAIわかやま** 和歌山県農業共済組合

本 所 〒640-8331  
和歌山市美園町5-1-1 TEL … 073-436-0771  
和歌山県JAビル5階 FAX … 073-425-6380  
Email … info@nosai-wakayama.or.jp

和歌山事務所 〒640-8341 TEL … 073-471-1983  
(事業部地域課) 和歌山市黒田21 FAX … 073-471-1535

北部支所 〒649-6531 TEL … 0736-73-6724  
紀の川市粉河681-2 FAX … 0736-73-7031

中部支所 〒643-0004 TEL … 0737-63-5121  
有田郡湯浅町湯浅1696-3 FAX … 0737-63-5733

南部支所 〒646-0027 TEL … 0739-22-0833  
田辺市朝日ヶ丘24-10 FAX … 0739-22-1044

QRコードからも  
アクセスできます！



URL: <http://www.nosai-wakayama.or.jp/>